

令和元年度第4回和泉市総合教育会議

日時：令和2年1月30日（木）

午後3時から

場所：市議会委員会室

次 第

1 議事

(1) 和泉市教育大綱、和泉市教育振興基本計画に基づく重点取組について

- ・ こども部
- ・ 生涯学習部

(2) その他

就学前教育

評価

◎十分な成果あり

○一定の成果あり

△取組みが不十分

資料1

(こども部)

| 目標 | | 取組方針 | 番号 | 主な取組み | 主な取組みに対する評価 | |
|-----------------------------|-------------------------------------|---|----|--|-------------|--|
| (1)「生きる力の基礎」の育成 | 学習の芽生えを育む | 健やかな成長を促すためのさまざまな活動を通して好奇心や探究心を養います。 | 1 | ・絵本の読み聞かせなどの情操教育 ・絵画や製作などの造形活動 ・「主体的・対話的で深い和泉の学び」につなぐ好きな遊びへの気づきの醸成・自然に親しむ園外活動などの体験学習 | ○ | 年齢に応じた絵本の読み聞かせや造形活動や園外活動を体験し、学びの芽生えを育むことができた。 |
| | 社会生活における望ましい習慣や態度を養う | 発達段階に即した指導を行います。 | 2 | ・あいさつ運動 ・災害・不審者対処避難訓練 ・手洗い、歯磨き指導 | ○ | あいさつ運動、災害・不審者対処避難訓練を月1回実施し対応を学ぶことができた。 |
| | 人と関わる力を養うとともに、身近な人への愛情・信頼感を深める | 集団生活の中で、友だちや先生との交流を行います。 | 3 | ・高齢者施設訪問 ・地域の盆踊りや祭りを見学 ・国際理解教育 | ○ | 高齢者施設訪問、地域の盆踊りや祭りを見学等様々な人と関わったことで人と関わる力を養うことができた。 いろいろな国があることや文化の違いを知ることができた。 |
| (2)「切れ目のない保育・教育」の実現 | 幼稚園・保育所・認定こども園と小学校相互の保育・教育内容の理解を深める | 幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との交流・連携を図ります。 | 4 | ・災害時に小学校へ避難する訓練 ・中学生の園での体験学習(職場体験や保育実習) | ○ | 災害避難訓練は地域の学校・園と連携して実施し、地域での災害対応意識を高めることができた。 |
| | 安心して小学校に就学する | 就学前教育を終了した子どもたちが、安心して小学校に就学できる環境を整えます。 | 5 | ・小学校の授業見学 ・小学校の給食体験 ・「主体的・対話的で深い和泉の学び」モデル校の公開授業を参観し、子どもの見方を考える保幼小中連携の研修を実施 | △ | 地域教育協議会や研修会への市内全園の参加が叶わなかった。 |
| (3)需要と供給バランスのとれた公立園及び民間園の提供 | 待機児童の解消 | 公立園と民間園が連携し、待機児童の解消に取り組みます。 | 6 | ・待機児童発生地域の保育所へ保育士を重点配置 ・民間園の認定こども園化、新設、改修支援による定員数増(H28年度～R元年度で178名) | ○ | H31.4 和泉中央みのり園開園(定員145名うち保育定員130名) 保育定員 新光明池幼稚園57名、和泉チャイルド幼稚園96名等増加 |
| | 公立園の適正配置 | 需要と供給の状況や公立園の老朽化などを踏まえたファシリティマネジメントに取り組みます。 | 7 | ・公立保育所・公立幼稚園のあり方を策定 ・幼稚園1園・保育園3園廃園、幼稚園2園廃園決定 | ◎ | あり方に基づき整備方針決定 あさひ・南横山保育園 H27.4.1廃園 幸幼稚園 H28.4.1廃園 鶴山台第二保育園 H29.4.1廃園 |

就学前教育

評価

◎十分な成果あり

○一定の成果あり

△取組みが不十分

資料1

(こども部)

| 目標 | | 取組方針 | 番号 | 主な取組み | 主な取組みに対する評価 | |
|--------------------------|------------------|--|----|---|-------------|--|
| (4)健全な育成を支援するための公立園の環境充実 | 安全で過ごしやすい施設環境の提供 | 園児がいきいきと過ごすことができる環境づくりや、老朽化する施設、備品等の計画的な更新に取り組めます。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・危険なブロック塀を撤去し新たにフェンスを設置(5園7か所 跡地含む) ・くすのき保育園の調理室改修工事 | ○ | ブロック塀撤去 伯太・北池田・旧幸幼稚園、北池田・旧あさひ保育園 くすのき保育園調理室R2.2改修完了予定 |
| | | | | | | |

生涯学習

評価

◎十分な成果あり

○一定の成果あり

△取組みが不十分

資料1

(生涯学習部)

| 目標 | 取組方針 | 番号 | 主な取組み | 主な取組みに対する評価 | | |
|--|--|---|--|--|---|--|
| (1)生涯を通じた「学習活動」の促進 | 生きがいをもって豊かな人生を歩む | 1 | ・ESCO事業を活用し、生涯学習センターの施設改修、省エネルギー化を実施 ・出前講座メニューの充実、実施回数の増加 | ◎ | ESCO事業実施により、省エネルギー化を達成し、施設の利用環境が向上した。 | |
| | 学習の成果を生かして活躍することができる場の提供と、地域に貢献する人材の育成、さまざまな交流やコミュニティの創出 | 参加・活動できる場の提供に取り組めます。 | 2 | ・いずみ市民大学の新規開校 | ○ | 市民大学卒業生が自主的に結成した学友会がまちセミ等のイベントを開催するなど、活動の場が広がった。 |
| | | 多様化する時代に即した地域社会、コミュニティの形成がなされる環境づくりに取り組めます。 | 3 | ・PTA研究大会の内容充実、参加者数の増加 | ○ | 単位PTAの活動紹介や保護者の関心の高いテーマでの講演実施により、研究大会の参加者数が増加した。 |
| (2)スポーツ交流による「人・地域」の親交の醸成 | 誰もが身近な場所でスポーツに親しみ、生きがいや健康を育む | 4 | ・総合スポーツセンター並びに榎尾川公園テニスコートのオープン ・一事業者による7体育施設の一括指定管理契約締結 | ○ | 指定管理料の縮減を図りつつ、一括管理することにより各施設間の情報共有が円滑となりサービスの質が向上した。 | |
| | スポーツを通じて地域の仲間たちと親交を深める | 5 | ・プロスポーツ観戦デーや信太山クロスカントリー大会、スポーツフェスティバル等スポーツイベントの実施 | ○ | 新規層の獲得のため、ニーズ把握のうえ更なる工夫も今後必要であるが、各種イベントの認知度が定着化したことにより、一定規模の集客はあった。 | |
| (3)豊かな創造性と郷土愛を育む「文化・芸術」の振興 | 市民生活を心豊かで、潤いあるものとする | 6 | ・文化協会会員増加をめざし、体験教室を開催、新規団体加盟を援助 | △ | 2団体が新規加盟したが、文化協会会員数は減少が続いている。 | |
| | 地域の歴史資源や文化資源の保全に努めるとともに、これら資源に触れ合う機会を創出し、市民の誇りと郷土愛を醸成する | 文化財の調査研究・保護継承に取り組めます。 | 7 | ・史跡池上曾根遺跡保存活用計画の策定 ・文書館開設準備 | ○ | 保存活用計画策定検討委員会を設置し、委員会を2回開催した。文書館の先進事例を視察した。 |
| | | 史跡公園や歴史館など歴史学習の場の提供・活用に取り組めます。 | 8 | ・池上曾根史跡公園の計画的な修繕 | ○ | 井戸屋形の修理など経年劣化した復元建物の修理を実施した。 |
| 久保惣記念美術館の施設や所蔵品を活かし美術に触れ合う機会・活動の場の創出に取り組めます。 | 9 | ・日本美術と西洋美術を合わせて出陳し幅広い層にむけた展覧会の開催 | ◎ | 昨春秋に東京富士美術館から浮世絵版画や印象派の絵画を借用し、当館所蔵品とあわせて展示する特別展を開催し、会期中に16,195人の入館者があった。 | | |

生涯学習

評価

◎十分な成果あり

○一定の成果あり

△取組みが不十分

資料1

(生涯学習部)

| 目標 | | 取組方針 | 番号 | 主な取組み | 主な取組みに対する評価 | |
|-----------------|---------------------|---|----|---|-------------|---|
| (4) 将来を担う青少年の育成 | 健やかな青少年の育成 | 社会環境が及ぼす青少年への影響配慮や地域による見守りなどに取組みます。 | 10 | ・こども110番全協力世帯に実施マニュアルを配布 | ○ | マニュアル配布により、協力世帯へ再度制度内容を周知し、見守り体制の強化を図ることができた。 |
| | | 安全・安心して過ごせる児童の放課後活動の場の提供や次世代育成の観点による放課後活動対策に取り組めます。 | 11 | ・留守家庭児童会の開設時間を19時まで延長 ・留守家庭児童会に人材派遣(シルバー人材センター)を導入 | ○ | 待機児童が発生することなく事業を実施できた。 |
| | | 子ども同士の交流ができる活動の場の提供に取り組めます。 | 12 | ・ユースゼネレーションなど青少年センターで実施している講習講座の見直し | ○ | アンケート調査の結果を踏まえ、午前・午後の講座を1日講座にするなど、利用者ニーズに則した効率的・効果的な見直しに繋げることができた。 |
| (5) 生涯における読書振興 | 生涯を通じた学習の一翼を担う読書の振興 | 図書の提供だけでなく調査・探究を手助けする情報拠点として、図書館の管理・運営に取り組めます。 | 13 | ・読書環境の充実(図書等の除籍、書架の増設による書籍の充実など) ・カフェコーナーの設置 | △ | 飽和状態となっていた開架図書の整理を行ってきたが、探しやすく利用しやすい状態までには至らなかった。 |
| | | 子どもたちが読書を通じ生きる力を育めるよう、子どもの頃から読書に親しめる環境づくりに取り組めます。 | 14 | 「ぶっくんつうちょう」の発行 | ○ | 前年度に比べ新規登録者が増え、小学生未満及び小学校低学年の子どもの一人当たりの貸出冊数が増加した。 【一人当たり貸出冊数】 小学生未満 H29: 7.8冊⇒H30: 9.1冊 小学校低学年 H29: 15.8冊⇒H30: 18.5冊 |

| 番号 | 事業名 | 基本的な考え方 | 具体の検討内容 |
|----|----------------------------|--|--|
| 1 | 待機児童の解消 | <ul style="list-style-type: none"> ・民間認定こども園の新設整備費補助や私立幼稚園の認定こども園化、民間施設の改修に伴う定員の見直し、保育士確保により保育定員を増やす。 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備費補助 令和3年4月 北西部に民間認定こども園(保育定員120人)を新設 令和2年4月 和泉緑ヶ丘幼稚園認定こども園へ移行後改修し、保育定員の増員 令和3年4月 双百合幼稚園改修後認定こども園へ移行 ・任期付保育士(公立保育園)の採用拡充 ・短時間勤務保育士(午前または午後4時間勤務)導入予定 |
| 2 | 公立保育園適正配置事業 (整備方針の進行管理) | <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所・公立幼稚園のあり方に基づく整備方針に沿って公立園の適正配置を進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降に鶴山台第一保育園の廃園時期を検討 ・令和8年度を目途に芦部保育園(及び国府第二保育園)を民営化 ・令和9年度を目途に国府幼稚園と和泉保育園を統合 |
| 3 | 拠点園の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・各地域の中核施設となるべく、職員の質の向上に努め、本市の教育・保育水準の向上を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小の連携、子育て支援の充実 ・障がいや発達に遅れのある子ども、養育に関して支援を必要とする子どもの教育・保育の充実 ・市内民間認定こども園等の指導や支援 |
| 4 | 保幼小中連携教育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育と小・中学校教育の連携を図り、切れ目のない保育・教育の実現により、地域で継続し、安心して就園就学できる環境を整える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学校校区で地域教育協議会への私立園も含めた全園の参加 ・「主体的・対話的で深い和泉の学び」研修会の継続実施による保幼小中一貫教育の充実 |

| 番号 | 事業名 | 基本的な考え方 | 具体の検討内容 |
|----|-----------------------|---|--|
| 1 | 市内文化遺産の保存・活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化遺産の適切な保存を行いつつ、地域振興の核として積極的な活用を図る | <ul style="list-style-type: none"> ・史跡池上曾根遺跡保存活用計画を策定 ・史跡和泉黄金塚古墳の整備活用 ・市史ジュニア版の作成 |
| 2 | 各施設の来館者数増、稼働率向上に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・特に冬場の稼働率が低迷する青少年の家の魅力向上 ・時代により変化する市民ニーズに対応した各種スポーツ教室実施により、施設稼働率の向上を目指す。 ・美術館の設備・施設を改修し適切な維持管理を行う ・美術館の特色を生かした魅力ある展覧会の開催 ・いずみの国歴史館において、学校教育と連携した事業の拡充をはかる | <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の家にグランピングサイトを整備(備品購入)、指定管理者の実施する自主事業及びケータリングメニューの充実 ・来場者アンケート実施によるニーズ把握に努め、特典付きイベントなどを実施 ・茶室の耐震化や洗塵橋の改修工事など公開再開に向けて整備を実施 ・令和2年度はやまと絵、令和3年度は中国玉石工芸の特別展の準備を行い、令和4年度の開館40周年記念特別展に向けての企画 ・文化芸術科学ふれあい体験授業の充実、教員研修メニューや出前授業の提供 |
| 3 | 読書環境の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・書籍の充実並びに書庫の増設 | <ul style="list-style-type: none"> ・開架図書の見直し ・保存すべき図書等を収納する書庫の新設 ・新規図書購入 |
| 4 | 市民の文化・芸術活動支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会の活動に対する支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会による体験講座、出張演奏などの実施により、小中学校、幼稚園、保育園と連携 ・生涯学習情報誌「まなびのいずみ」での文化協会情報発信欄拡充による会員募集の強化 |